

いっしょん

Vol. **118** 2019. 1 (隔月刊)

社会福祉法人 一心福祉会

<https://www.isshinfukushikai.or.jp/>

特別養護老人ホーム
やんばるの家



撮影者：池原 浩幸
(やんばるの家にて)

猪突でなく、着実に前へ

外国人労働者受け入れの拡大を目的とする改正入管難民法が論議不十分の批判を受けながら国会で可決され、今年四月施行の運びとなった。

拙速の感否めないが、政府が同改正法を急ぐ裏には、経済界に重くのしかかっている「人手不足」の問題がある。

少子高齢化が急ピッチで進行、経済界前線において、その担い手である人材が不足し、外国人労働者の支えなしには立ち行かない企業が増えてきている現状にある。これまで、女性の働き方改革、雇用延長の方向づけなど、各面から少子高齢化社会に対応する策は打ち出されているが、実態は深刻の度を増すばかり。福祉関連業界も例外ではない。いや、もっとも深刻な状況にある業種のひとつといわれている。



今年はオレたちの年。えすの里に居を構える猪公たち

当法人も、このところ施設の新設が相次いだ。職員募集で苦戦を強いられている。職員総数二百名の規模に拡大した組織の職員を、過疎化の進むなか地域だけの人材で担っていることが困難になったといわざるを得ない。

全県的に広報し、募集を行っているがギリギリの人手確保という状態が続いている。この状況下、外国人雇用は他人事でなく、当法人でもその実行を視野に入れた人事対策が必要となってきた。

とはいえ、もっとも頼れるのは地域の人材であることに変わりはない。このことを再認識し、地域から支持され求められる職場であり続けるために、職員処遇のレベルアップをはじめ、その環境改善に着実に前進する年としたい。(仲本)



謹賀新年



社会福祉法人 一心福祉会

今年も当法人へのご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

監	監	評	評	評	評	評	評	評	評	理	理	理	理	理	常	理
															務	事
		議	議	議	議	議	議	議	議						理	
事	事	員	員	員	員	員	員	員	員	事	事	事	事	事	事	長
平	緑	島	大	宮	平	山	大	平	平	平	大	池	新	金	山	仲
良	間	田	嶺	城	良	口	嶺	良	良	良	城	原	城	城	城	本
文		哲		辰	長	栄	文	森	頼		克	浩	靖	英		一
子	優	夫	優	志	利	三	夫	雄	夫	健	也	幸	史	子	豊	夫

法人職員 研究発表会



今回発表者のメンバー



一心療護園発表の様子

十二月十八日(火) 一心療護園にて職員研究活動発表会が開催されました。各事業所、施設発表では事例・課題に対する取り組みから利用者の特性を理解した上でのベストな支援方法・利用者の安全を考えた支援方法・充実した日中活動がもた



えすの里 発表の様子



発表を聞く法人職員

らす心身への効果など素晴らしい発表を聴く事ができました。障害福祉サービス、介護保険サービスと分野は異なるも、職員間での支援の統一性や共通支援の意識は皆同じであると改めて実感しました。



喜美さん自宅にて記念撮影



入所している利用者へのサービスの一環として

やんばるの家

外出支援

本人の要望や家族からの依頼が有れば自宅へ訪問する支援を行っています。入所後初めて大保の自宅へ帰った真喜志喜美さんは庭に植えたシークアサーに沢山の実がなっている事やバナナの実を見て感動していました。



各事業所の

クリスマス・忘年会



「肝かなさ節」を熱唱する（やんばるの家忘年会）



「カチャーシーは私に任せて」（デイ忘年会）



職員とカチャーシーで盛り上がる（一心療護園）



職員の三線に合わせて利用者代表が歌披露（一心療護園忘年会）



就労センターえすの里の利用者と職員によるオペレッタ



あがり職員の三線に合わせて皆で歌おう（小規模あがり）



歌のボランティアさんと一緒に歌う（小規模いっしん忘年会）



八千姫、奥島さんのチャップリン（デイサービス余興）

十一月二十三日グループホームつつじ苑では開所して初めての忘年会を行いました。利用者さんも飾り物を一緒に作る等、雰囲気も忘年会一色と盛り上がりました。

利用者さんの方から「子供達忘年会参加できるか聞いてちょうだい」と近づくにつれ心配する声が聞かれる様になり、参加できる事を伝えるも半信半疑で何度も聞いてくる方もいました。忘年会当日、玄関に御家族の姿が見えると笑顔で家族を迎えていました。

余興では、民謡愛好会のみなさんによる踊りやカラオケ、家族による寸劇と盛り上がり会場が笑いに包まれました。

また、飛び入りで利用者さんの夫が三線を弾きながら夫婦仲睦まじく唄を披露する場面もあり楽しく過ごしました。

余興を快く引き受けて下さり場を盛り上げてくれた民謡愛好会の皆さん、家族の方、本当にありがとうございました。

つつじ苑忘年会



家族も楽しく交流（グループホームつつじ園）



プレゼントを受け取り喜ぶ利用者（グループホームきじょか）



～毎日楽しいですよ～
100 歳の笑顔

グループホームきじょか入居者
前田 美恵子さん（百歳）
赤ちゃんがかわいかったから続けられた
～助産婦として地域のお産を支える～



人生はたった一度と言われますが、その人の歩んだ人生は唯一のもの。その貴重な体験を「私のヒストリー」（ライフヒストリー）と題してご紹介する企画です。

十代後半にすぐ上のお姉さんと東京で働きながら（東京機器記念病院の調理部）助産婦学校に通いました。当時は医学となると学ぶのにお金が必要だが、助産婦は働きながら短い期間で資格が取れたので、姉と相談して自分に可能なのは何か、助産婦だったら大丈夫ではないかという事で決めました。東京の事は今でも忘れられません。とっても楽しかった。よく働きました。結婚の為に沖縄から呼ばれました。「♪東京の人よ、さようなら♪」という歌を歌いながら帰ってきました。

同じ喜如嘉の前田貞四郎さんと親の勧めで結婚しました。当時の写真が喜如嘉誌に残っていますが十組で合

同結婚式をあげました。四人の子供に恵まれました。子育てしながら助産婦の仕事に復帰しました。その後、夫が那覇に転勤になったので家族で引っ越しました。同郷の人がたくさん暮らす繁多川入口で、村内出身者四人で新生助産院を始めました。たくさん村出身者のお産の手伝いをしました。時代とともにお産は病院でするようになると、小さい子供を預かる場所が少なかったのが乳児園みたいになり、そのうち幼児も預かるようになり職員もふえ、場所を三原に移転し保育園になりました。二十四時間保育を行



とりあげた赤ちゃんとの記念写真



孫の沐浴も慣れた手つきで

い、夜の仕事の方や、用事の為短時間預ける方や、市の福祉の乳幼児もいて昼も夜も子供達を預かりました。同僚とアイデアを出し、赤ちゃんを寝かせる籐製のブランコを注文し、ぐずる子に乗せてあやし、たくさんの子供を保育する工夫をしていました。六十一歳で、夫の仕事の関係で喜如嘉に戻る事になり、保育園と一緒に働いた職員に譲りました。子供たちは本当にかわいかったです。だから続けられたと思います。
☆本人及び娘（前田睦子）さんに聞き書き



カラーガードは練習の成果が発揮されました



会場より大きな拍手がありました

十一月九日、沖縄県知的障害者福祉協会が主催する「ゆいフェスティバル」がうるま市民劇場で開催されました。

今回は初めてカラーガードに挑戦し、余興時間を利用しての練習にも皆さん熱心に取り組んで

おり、本番は練習以上に披露することができました。また、参加した全ての事業所の利用者を代表して、知念航さんが、セレモニーの中で挨拶するという大役を任され、自身の伝えたいことをとめた内容のあい

ゆいフェスタ
舞台発表がんばって
大役もこなす！ えすの里

東村の博物館見学

デイサービス



「昔はこんなものを使っていたね」

デイサービスでは十二月七日、東村立「山と水の生活博物館」へ見学に行きました。昔の生活民具、農機具、当時の生活の様子が大きなパネルで紹介されていて、貴重生物の剥製は、まるで生きているかのようでした。



故郷の風景を懐かしむ利用者

た。実際にハブやアカマタは生きたまま展示されていて怖々と覗き込んでいました。利用者の皆さんは熱心に見入っていて若かりし頃の故郷の風景を懐かしんでいました。

東中との交流会

小規模 あがり

小規模あがりでは、十一月八日に東中学校の生徒との交流会を行いました。初めに東中の生徒による三線が披露され利用者の皆さんも手拍子をしながら真剣に聞かれていました。

介護員 金城 信吾



地元の生徒さんと交流の様子



**えすの里
グループ旅行
(in 関西)**



**職員による
那覇マラソン**





**地域貢献
作業**



独居高齢者宅の草刈り作業

**スタッフ
募集**

未経験者歓迎
シニア世代
パート可能



人の幸せに関わる仕事がしたい
社会や人のために働きたい
というあなたを待っています！

時 給	900～1050円
職 種	介護員、調理員、世話人
募集人数	10～12名(4月採用予定)
締め切り	2019年1月19日
連 絡 先	社会福祉法人一心福祉会 ☎0980-44-2234

◇◇◇◇◇◇◇◇ 一心福祉会 老人介護施設入所 待機者状況 ◇◇◇◇◇◇◇◇

施 設 名	定 員	空き状況	待 機 者
特別養護老人ホーム やんばるの家 (☎0980-44-2288)	50 名	0 名	35 名
デイサービスセンター やんばる (☎0980-44-2033)	33名(1日)	2～3 名	0 名
小規模多機能ホーム いっしん (☎0980-44-2662)	25 名	3 名	0 名
小規模多機能ホーム あがり (☎0980-43-2344)	25 名	8 名	0 名
認知症対応型グループホーム きじょか (☎0980-44-3015)	9 名	0 名	2 名
認知症対応型グループホーム つつじ苑 (☎0980-43-3800)	9 名	0 名	2 名

※詳しいお問い合わせは各施設にご連絡ください。

平成30年12月25日現在